

『新学習指導要領に対応する統計授業力向上』

～「資料の活用」・「データの分析」で育む問題解決力～

日時：2013年5月25日（土）9時～12時20分

場所：パルセいいざか（福島市飯坂温泉：<http://www.paruse.jp/>）

2階コンベンションホール

参加費：無 料

主催：日本計量生物学会，応用統計学会，統計数理研究所

共催：統計関連学会連合統計教育推進委員会，

日本品質管理学会TQE委員会，日本統計学会統計教育委員会，

統計教育大学間連携ネットワーク高大連携委員会，新課程高校数学を考える会

後援：福島県教育委員会，福島県

プログラム

9時～9時10分 開会挨拶に代えて 統計数理研究所副所長 田村 義保

『統計数理研究所の統計教育支援事業の紹介：

データサイエンス教育サイトセンサス@スクール』

9時10分～9時50分 文部科学省初等中等教育局視学官 長尾 篤志

『新学習指導要領と統計教育』

9時50分～10時30分 大学入試センター顧問 中央大学教授 田栗 正章

『統計教育の目指すべき方向とその評価～新課程のねらいをふまえた入試への期待』

10時40分～11時20分 日本統計学会統計教育委員会委員長・宮崎大学教授 藤井 良宜

『「資料の活用」・「データの分析」授業の視点と評価問題～統計検定3級・4級の活用』

11時20分～12時 福島県立医科大学特任教授 柴田 義貞

『3.11以後のリスクリテラシー』

12時～12時20分 総務省統計局情報システム課

『統計教育のためのデータと分析ストーリー ～ 統計局学習サイト ～

「なるほど統計学園」（中学生対象），「How to 統計」（高校生対象）の紹介』